

# しゅうれんかい（修練会）Q&A

公益財団法人豊島修練会 2019年11月21日号（通算第45号）

なぜか、似たような質問が寄せられました。今回は、それにお答えいたします。

## 子どもとの Q&A（疑問や質問のある子は素晴らしいです！）



**Q：**「むじゅん」とはどういう意味ですか？ 例を挙げて説明してください。（6年女）



**A：**道徳科の時間には「いじめはよくありません」「いじめをしません」と発言したのに、「実際は友達をいじめている」というように、言っていることとやっていることの「つじつまの合わないこと（一貫性のないこと）」を「むじゅん（矛盾）」と言います。

## 大人との Q&A（パパ&ママ、ジジ&ババもいつまでも好奇心を！）



**Q：**「矛盾」は、現在の現象で言うと、どういうことになりますか？（小5男の子の母）



**A：**矛盾は、言うことと行うことが一致しないことで「自己撞着（じこどうちゃく）」とも言います。

現象としては、子供への回答もその一つです。その他に、平和の大切さを訴えながら、核兵器を製造したり、配備したりすることがあります。国民を幸せにするといいながら、具体的な政策を実施しないのもその例です。「人の悪口を言うなんてよくないわ」といいながら、お茶しながら人の噂や悪口を言い合うのも矛盾の例に当たります。

## 学校の先生がたの Q&A（先生にもわからないことがある！）



**Q：**「矛盾」という言葉は、どのように生まれたのか、子供にも分かるくらい具体的に紹介してください。（経験1年目の教師）



**A：**今から2800年くらい前の楚（今の中国の一部）という国に、矛（ほこ、武器の槍）と盾（たて、槍を防ぐもの）を売る男がいて、「この矛はどんな盾も突き抜くことができる。また、この盾は、どんな矛も防ぐことができる」と自慢していた。これを聞いて人々は、「すばらしい矛と盾だ！」と、感心して聞いていた。ところが、老人が、「その矛で、この盾を突いたらどうなるか？」と聞いたら、この男は「・・・」何も言えなくなってしまった。この話が基になって、つじつまの合わないことを「矛盾」というようになったのだそうです。という話が、「韓非子の『難』（かんぴしの「なん」：紀元前200年頃の中国の思想書）」という本に故事として紹介されています。（三宅H）

★備考★[成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」のほか「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会」の利用の仕方など様々な情報が閲覧できます。ぜひご覧ください。

